

## 平成 19 年度静岡県インテリアプランナー協会総会報告

副会長 北原泰子

平成 19 年度静岡県インテリアプランナー協会・総会は、5 月 23 日（水）、ホテルプリヴェ静岡ステーションで開催されました。出席者は正会員 12 名、準会員 6 名、賛助会員 8 名、顧問 1 名、（委任状 14 名）で、定足数を満たし成立いたしました。サンゲツ深和さんの司会、東條さんの議長により議会は進められ、前会長の黒田氏のご挨拶、新井上会長の所信、18 年度の決算報告、事業報告及び、19 年度の予算計画、事業計画が各委員長から報告、提出されました。本年度は選挙が行われ、役員交代の年でありました。本総会により新会長のもと、新しい組織がスタートいたしました。



総会後は同じ会場で、コーディネーター協会の大西会長、静岡県建築士会の大澤会長を来賓にお招きして懇親会が行われ



ました。今回はいつもと少し趣向をかえて、じゃんけんによるビンゴ（？）大会がありました。青木さんの指導のもと、皆一生懸命にがんばりました。とてもユニークなじゃんけんで・・恥ずかしさをものともせず、楽しいひと時をすごしました。青木さんに感謝です。

## J I P A 全国大会報告 東條和子

平成 19 年 6 月 2 日～3 日に渡り、西日本 I P 協会による第 8 回 J I P A 全国大会が福岡市で開催されました。静岡県 I P 協会からは、井上会長初め石川事務局長、海野氏、沢崎氏と私の 5 名が参加しました。大会は福岡の中心地の「アクロス福岡」という緑とガラスが共存した新しい建物で開かれました。建築教育普及センター課長他の来賓挨拶に続き、J I P A の活動と今後の展開について、理事から報告がありました。基調講演は九州新幹線車両を初め駅舎や様々なプロジェクトに参加され、九州に多くの足跡を残しておられるデザイナー「水戸岡鋭治氏」による「デザインは公共のため、デザイナーは公僕であれ」のタイトルでの実質的かつ楽しいお話でした。

交流会は会場を博多湾を望む鮮魚料理のお店に移し、大会としては初めてのお座敷での会で、一味違う交流会となりました。

翌日は全国からの参加者の希望を取り入れながら、それぞれ熊本へ長崎へと、地元会員のご案内で見学会が実施されました。井上会長と私は西日本の会長さんのご案内で、「九州国立博物館」に行きました。大宰府天満宮に隣接し建築間もない博物館で、建物の素晴らしさは言うに及ばず、展示物も期待以上のもので、九州は大陸に近い、ということを実感しました。

全国大会に参加するたび、開催協会会員の皆様の頑張りやチームワークを感じます。

静岡でも開催を！との声も多く、小さな協会なので、との言い訳も、それなりのやり方がある、とか、協力しますとの協会もあり、思いがけない他協会の期待を感じ、皆様にそれもお伝えするのが役目かなと思っています。一度チャレンジしてみますか？

